

平成 30 年度 山梨県埋蔵文化財センター発行報告書の紹介

書名：『上コブケ遺跡 E 区』

—国道 140 号（西関東連絡道路）建設事業付帯工事に伴う発掘調査報告書—
（山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第 318 集）

概要：上コブケ遺跡は 3 次わたる調査の結果、縄文時代・古墳時代・平安時代の集落が営まれた遺跡です。今回が最終調査となり、縄文時代の埋甕など多数の遺構・遺物が発見されました。



土偶

書名：『枇杷塚遺跡・相袋壘址』

—国道 141 号相袋交差点改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—
（山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第 319 集）

概要：これまで内容がわかっていなかった相袋壘址の範囲内から、16 世紀後半頃の遺物が出土しました。新府城と同じ頃に築かれた館等の施設だった可能性が考えられます。



調査区全景

書名：『酒呑場遺跡（第 5 次）』

—畜産酪農技術センター長坂支所施設等整備事業に伴う発掘調査報告書—
（山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第 320 集）

概要：山梨県を代表する縄文時代の大集落遺跡。縄文時代中期後半（約 4,500 ～ 4,000 年前）の竪穴住居跡から、石垣炉や埋甕のほか、水煙文土器などの芸術性の高い遺物も出土しています。



埋甕

書名：『甲府城下町遺跡』

—公用車等駐車場整備事業に伴う埋蔵文化財調査報告書—
（山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第 321 集）

概要：近世の武家地にあたる地点を調査し、石垣や溝など多くの遺構が見つかりました。特に集水枡や暗渠は、その重要性から、埋設保存を行い、現地に遺構の案内看板を設置しています。



集水枡と暗渠

書名：『甲府城下町遺跡』

—平成 26 ～ 30 年度甲府駅南口周辺地域修景計画事業に伴う埋蔵文化財調査報告書—
（山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第 322 集）

概要：甲府城一の堀や井戸、建物跡などの武家屋敷に関する遺構、甲府城下町の土地区画をしめす石組水路など、近世以降の甲府中心市街地の土地利用のあり方を示す数々の資料が発見されました。



石組水路

書名：『中島遺跡・下河原遺跡』

—国道 140 号（西関東連絡道路）建設事業に伴う発掘調査報告書—
（山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第 323 集）

概要：発見された刻書土器と製塩土器は、山梨市域では新しい発見となり、古代の山梨郡加美郷との関係性を検討するうえで貴重な追加資料となりました。



刻書土器（馬）

書名：『山梨県内分布調査報告書（平成 30 年 1 月～ 12 月）』

（山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第 324 集）

概要：平成 30 年 1 月から同年 12 月までの間に、山梨県埋蔵文化財センターが実施した「県内遺跡発掘調査等事業」にかかる調査成果をまとめた報告書です。



調査風景

書名：『狐原遺跡』

—高等支援学校桃花台学園浄化槽改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—
（山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第 325 集）

概要：周知の埋蔵文化財包蔵地である狐原遺跡範囲内の発掘調査です。約 78 m² と狭い範囲での調査でしたが、平安期の竪穴式住居跡や土坑・柱穴などの遺構が発見されています。



調査区全景

編集後記

だんだんと気温が暖かくなり、山梨の春も、すぐそこでしょうか。春といえば、やっぱりお花見（宴会）ですね。実は、甲府城跡も有名なお花見スポットです。ぜひ『埋文やまなし』を肴に（?）、お花見を楽しんでください。（北）

埋文やまなし 59 号

発行 山梨県埋蔵文化財センター
〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町 9 2 3
☎ 0 5 5 - 2 6 6 - 3 0 1 6
印刷 株式会社峡南堂印刷所



甲府城跡は、^{しよくほうけいじょうかく}織豊系城郭（安土桃山時代に造られた城）として、近世の政治や軍事の歴史を知るうえで貴重な史跡だから国の史跡になったんだ！

甲府城跡が、平成 31 年 2 月 26 日に甲府城愛宕山石切場跡とともに国の史跡に指定されました。

甲府城は、今から約 420 年前、関東の徳川家康を抑えるために、豊臣秀吉の命令によって築城がはじまり、浅野長政・幸長親子が完成させた城です。

江戸時代になってからは、徳川綱豊（後の六代将軍家宣）や五代将軍徳川綱吉の側用人として有名な柳沢吉保と、その子供の吉里が城主を務めました。柳沢氏が和歌山に移ると、幕府の直轄地となり、旗本や御家人による甲府勤番制が幕末まで続きました。

甲府城跡は、築城時の野面積み石垣が大変良く現存していることが特徴です。

また発掘調査によって、^{のづらつみ}鉄門・銅門、^{くろがねもん あかがねもん えんしょうぐら}煙硝蔵、石垣に使用した石材の石切場などの遺構や^{きんぱくつきしやちがわら}金箔付鯨瓦、豊臣氏・浅野氏・柳沢氏の家紋が施された瓦など、豊富な出土品も発見されています。

今回の『埋文やまなし』は甲府城跡特集です！国史跡甲府城跡の概要をみなさんにわかりやすくご紹介します！